

川崎支部だより

一関市社会福祉協議会川崎支部
一関市川崎町薄衣字諏訪前137番地
(川崎農村環境改善センター内)
TEL: 0191-43-4323
FAX: 0191-34-4040
発行: 令和4年10月

健康長寿を祝って...

川崎地域敬老事業



妻神自治会の小野寺保明会長から米寿を迎えられる小山キヨ子さんへ祝品を贈呈



米寿祝品を手渡す川崎町女性協議会 齋藤涼子副会長(中央)、千葉聖子理事



米寿お祝いメッセージを手渡す川崎中学校 2年生三浦薫子さん、千葉郁斗さん

【当祝者祝品】

- ・バスタオル…一関市
- ・市内産の広葉樹を使った写真立て
…川崎地域敬老事業実行委員会
- ・長寿番付表…一関地区法人会
川崎支部

令和4年度川崎地域
(令和4年8月1日現在)

当祝者数 616名
男216名、女400名
米寿 30名

【米寿祝品】

- ・肌掛け布団…一関市
- ・ひざ掛け…市川崎町女性協議会
- ・靴下…市商工会女性会川崎支部
- ・お祝いメッセージ
…川崎中学校2年生

令和4年度の敬老事業も新型コロナウイルス感染症の収束の目途がたっていないため敬老会は行わなく、自治会長等からご協力をいただき、敬老を迎える80歳以上の皆様に祝品を、88歳を迎えられる皆様に米寿のお祝い品が贈られました。

多年にわたり社会に貢献されてこられた80歳以上の皆様に敬愛するとともに、皆様のご健康と長寿をお祝いたします。

【この広報は、皆様からお寄せいただいた共同募金の配分金の助成を受けて発行しております】

社会福祉協議会では、高齢者の生きがいづくり、閉じこもり予防を目的に地域でのふれあいサロン活動を支援しております。令和4年度川崎地域では16サロンが活動しております。

ふれあいサロン

地域の を応援します!



【外山西部お茶っ会】

ふれあいサロンの効果

- ◆閉じこもり防止・健康づくり
- ◆ご近所の友達ができる
- ◆仲間同士による見守り・安否確認
- ◆悩みごとや困りごとを発見
- ◆生きがい・活躍の場
- ◆情報収集ができる

ふれあいサロン活動だけでなく、地域での居場所づくりをサポートしています。

お茶っ会を始めてみたいとのことで、外山西部のお茶っ会へ伺ってきました。ふれあいサロンの効果について確認することができました。

コロナ禍で集う機会が減っていますが、まずは集える場所で、集える人たちで、感染症対策をしながら無理なく楽しい時間を共有しましょう。

～まごころ寄付ありがとうございました～

(R4年3月16日～R4年8月31日)

皆さまからいただきましたご寄附は、地域福祉事業に役立たせていただきます。

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| ◆千葉昭一様 (館畑) 50,000円 | ◆今野喜敬様 (矢作館) 30,000円 |
| ◆故 米倉銀美様 (諏訪前) 100,000円 | ◆小野和将様 (外山) 100,000円 |
| ◆菅原倫明様 (鴨地) 50,000円 | ◆常堅寺様 (館畑) 50,000円 |
| ◆阿部弘行様 (畑の沢) 50,000円 | ◆三浦茂様 (諏訪前) 50,000円 |
| ◆山崎一矢様 (館前) 50,000円 | ◆小野雅彦様 (諏訪前) 50,000円 |
| ◆伊藤靖様 (坂田) 100,000円
(故 雄子様) | |

社協会費 ありがとうございました

皆様からお寄せいただきました会費は、安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指す地域福祉事業へ役立たせていただきます。

令和4年度は次のとおりです。

川崎地域社協会員1,092世帯
会費 1,092,000円

フードポスト

令和4年4月から川崎支部のフードポストへ食料23品のご協力をいただきました。いただいた食料は、食料を必要とする生活にお困りの方へ提供させていただきます。ご家庭で余っている食料品がありましたら社協までご持参ください。

【受け付けている食料品】

- ・乾麺・お米(精米していない物)・缶詰
- ・レトルト、インスタント食料など
- *賞味期限3か月以上
- *常温保存可能・未開封の物

赤い羽根共同募金

ご協力をお願いします



募金の取り組み方法



赤い羽根共同募金

10月1日～3月31日

取組期間

歳末たすけあい募金

12月1日～12月31日



686,000円

(1世帯あたり目安額550円)

目標額

487,000円

(1世帯あたり目安額300円)



募金の種類

- ・戸別募金…各家庭（世帯）からの募金
- ・法人募金…企業や事業所のイメージ向上をはかり、社会貢献活動の一環として取り組む募金
- ・職域募金…企業、事業所などで呼びかけ、働いている職員で取り組む募金
- ・学校募金…学校等の児童・生徒が取り組む募金
- ・個人募金…戸別募金以外で、窓口へ持参する募金
- ・イベント募金…チャリティイベントを開催し、会場で呼びかけ取り組む募金
- ・その他募金…募金箱、自動販売機等での募金



「赤い羽根共同募金」ってなに？



私たちの住む町には、お年寄りや障害のある人、子育て中の人など助けが必要な人たちがいます。

みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、**みんなでちょっとずつ寄付すれば**、より多くのお金が集まって助けあう。

それが「赤い羽根共同募金」です。

赤い羽根共同募金

～じぶんの町を良くするしくみ～

募金の70%が一関市社会福祉協議会の地域福祉活動事業費や、一般公募助成「地域の支え合い活動応援事業」に役立てられます。

募金の30%は、岩手県内の福祉施設や車整備、災害時の準備金へ活用されます。

川崎地域では、ふれあいサロン活動事業や小地域福祉推進事業、障がい者交流事業、支部だよりへ配分されています。

歳末たすけあい募金

～つながり ささえあう
みんなの地域づくり～

歳末たすけあい募金は、川崎地域の高齢者やひとり親世帯、障がい者世帯などの支援を必要とする人たちが、安心して笑顔で新たな新年を迎えられるように、配分金として届けられます。



令和4年度「地域の支え合い活動応援事業」

地域で身近な福祉課題に取り組んでいる団体が実施する事業に対し、助成を行います。

【活動例】ご近所の見守り、高齢者等の買い物支援、子どもの学習支援、高齢者・子供の交流、趣味・生きがいづくり支援等

【助成額】対象経費の総額の範囲内で1団体5万円以内

【問合せ】一関市共同募金委員会川崎地区事務所 電話43-4323

※詳細は、ホームページ(一関市社会福祉協議会 ichinoseki-shakyo.com)

ご寄付ありがとうございました！



県内の子どもたちへ役立てほしいと、「ポスト・コロナ（新型コロナウイルス）社会に向けた福祉活動応援全国キャンペーン」へご寄付をいただきました。このご寄付は、岩手県共同募金会へ送金し、県内の子どもたちに関わる活動へ届けられます。

ご寄附をありがとうございました。

(一社) てあわせ 理事長 後藤泰彦 様 (館畑) 50,000円